

備蓄品・非常持出品（能登半島地震を教訓に）

災害が発生した場合、電気・ガス・水道・通信等がストップしたり、トイレが使えなかったりすることが考えられます。令和6年1月1日発災の令和6年能登半島地震では、道路の寸断により長期間物資が届かないケースもありました。

自力でも生活できるよう、**平時から備蓄品・非常持出品の準備**に努めてください。

備蓄品（家庭に備えておくもの）

備蓄品は、災害発生からの数日間を支えるものです。できれば**各家庭の状況に合わせ「1週間分以上」のものを準備**しておきましょう。

備蓄食料	日用品	□歯ブラシ(コップ)	□新聞紙
□飲料水	□ブルーシート	□救急セット	衣料品
□アルファ米	□カセットコンロ・ボンベ	□懐中電灯	□上着・防寒着
□缶詰	□ラップ・アルミホイル	□トイレットペーパー	□下着・靴下
□レトルト食品	□食器(使い捨て)	□簡易トイレ	□寝袋・保温シート
□インスタント食品	□タオル・毛布	□携帯トイレ	その他
□あめ等の甘い物	□石鹼・消毒液	□ロープ	□個人の事情で必要なもの

非常持出品（避難の際に持ち出すもの）

非常持出品は、非常時すぐに取り出せる場所に置きましょう。重すぎると避難の妨げになるので、**最低限のものを両手の空くリュックサックにコンパクトに収納**しましょう。

備蓄食料	□モバイルバッテリー	□手袋	□包帯
□飲料水	□ホイッスル	医療品	貴重品
□非常食	□ビニール袋	□服用している薬・常備薬	□運転免許証(コピー可)
日用品	□タオル	□おくすり手帳(コピー可)	□健康保険証(コピー可)
□携帯ラジオ	□ウエットタオル	□マスク	その他
□懐中電灯(ヘッドライト)	□携帯カイロ	□消毒液	□個人の事情で必要なもの
□予備の電池	□携帯トイレ	□体温計	□
□携帯電話・充電器	□ティッシュペーパー	□絆創膏	□

食料品の備蓄には「ローリングストック」もおすすめです！

日ごろから使っている食料品・生活必需品（例：食料品・乾電池・常備薬）を少し多めに購入しておくことで、災害時の備えになります。古いものから使っていき、使った分だけ買い足す「ローリングストック」を心がけましょう。